

第5学年 体育科（保健）学習指導案

1 単元（教材）名 「けがの防止」

2 研究との関わり

- ・自分たちが体験した事故やけがを振り返り、その原因を考える。（生活の場面）
- ・算数科で学んだ棒グラフの読みとり方を活用し、実際に多い事故やけがを読み取る。（教科等横断的）

3 本時の学習指導

- (1) 目標 身近な生活での事故やけがの原因について考え、それを説明したり伝え合ったりしている。
 【思考力、判断力、表現力等】

(2) 展開（1/5時）

学習活動	学習内容	○指導上の留意点 ※評価	
		☆教科等横断	★生活の場面
		(T1) 学級担任	(T2) 養護教諭
1 自分がした（しそうなになった）けがや事故の体験を発表する。	今まで生活をしていてどんなけがをしましたか。	★生活を振り返り、自分が今までにした（しそうなになった）けがや事故の体験を付箋紙に書かせ、発表する。	
2 学校ではどのようなけがが多いのか知る。	算数で習った棒グラフが使われていますね。	☆新堀小ではいつ、どこで、どんなけがが多いのかのグラフを貼る。	○新堀小では、いつ、どこで、どんなけがが多いのかを説明する。
3 本時の課題を知る。	課題 事故やけがはなにが原因で起こるのか考えよう。		
4 危険な場面や環境を知る。		○絵から危険な箇所を探し、○で囲ませる。	○探するのが難しい児童には「やってはいけない」と言われている場面はどこか、という声かけをする。
5 イラストから一つ事例として取り上げ、けがの原因を探る。	○事故やけがが起こる原因 ・人の行動によるもの ・環境によるもの	○「人の行動」と「環境」という視点は、単元を通して大切な視点なため、強調して伝える。	○担任と分担し机間指導を行う。
6 最初に発表した事故やけがについての原因を調べる。		※身近な生活での事故やけがの原因について考え、それを説明したり伝え合ったりしている。 【思考・判断・表現】（発言・ワークシート）	
7 本時のまとめをする。		○最初に書いた付箋と、ホワイトボードを活用し、グループで自分たちがした事故やけがの原因はなにか考えさせる。	
8 振り返りをする。			

4 板書計画

